

1.	③	11.	②	21.	①	31.	④	41.	②
2.	④	12.	①	22.	②	32.	④	42.	④
3.	③	13.	②	23.	④	33.	③	43.	④
4.	②	14.	④	24.	④	34.	③	44.	③
5.	①	15.	②	25.	③	35.	④	45.	④
6.	①	16.	②	26.	②	36.	①	46.	②
7.	②	17.	③	27.	②	37.	④	47.	③
8.	①	18.	③	28.	①	38.	②	48.	④
9.	③	19.	④	29.	④	39.	④	49.	④
10.	③	20.	①	30.	④	40.	③	50.	④

1.

解答 ③

【解説】

正解は③「絶え間ない」です。**constant** は、長い時間にわたって「絶えず続く、ひっきりなしの」という意味の形容詞です。また、変化しない「一定の」という意味も持ちます。**I can't work with this constant noise.** (この絶え間ない騒音の中では仕事ができない)。①「内容」は **content**、②「概念」は **concept**、④「連絡」は **contact** です。

◆補足：**constant** の副詞形は **constantly** (絶えず) です。語源はラテン語の **con-** (共に) と **stare** (立つ) で、「しっかりと立ち続ける」→「不変の」というイメージが中核にあります。

2.

解答 ④

【解説】

正解は④「滑りやすい」です。**slippery** は、表面が濡れていたり、凍っていたり、油っぽかったりして「滑りやすい、つるつるした」状態を表す形容詞です。**Be careful, the floor is slippery.** (気をつけて、床が滑りやすいですよ)。①「眠い」は **sleepy**、②「わずかな」は **slight**、③「愚かな」は **silly** です。

◆補足：**slippery** は、動詞 **slip** (滑る) の形容詞形です。比喩的に、信用できない人や、つかみどころのない問題などを指して「信頼できない、扱いにくい」という意味で使われることもあります。**a slippery politician** (信用できない政治家)。

3.

解答 ③

【解説】

正解は③「競争する」です。**compete** は、スポーツやビジネスなどで、勝利や優位性を得るために他者と「競争する、張り合う」ことを意味する動詞です。**compete with/against ~ for ...**（…を巡って～と競争する）の形でよく使われます。**They are competing for the first prize.**（彼らは一等賞を巡って競争している）。①「完成させる」は **complete**、②「比較する」は **compare**、④「不平を言う」は **complain** です。

◆補足：**compete** の名詞形は **competition**（競争、競技会）、競争相手は **competitor**、形容詞形は **competitive**（競争の、競争力のある）です。これらは関連語としてまとめて覚えることが重要です。

4.

解答 ②

【解説】

正解は②**for the purpose of** です。この前置詞句は、「～の目的で」という意味で、行動の意図や目的をフォーマルに説明する際に使われます。後ろには名詞や動名詞が続きます。**He visited the town for the purpose of historical research.**（彼は歴史研究の目的でその町を訪れた）。①**for the sake of** は「～の（利益の）ために」、③**as a result of** は「～の結果として」、④**in charge of** は「～を担当して」という意味です。

◆補足：**purpose** は「目的」を意味する名詞です。**on purpose** で「故意に、わざと」という副詞句になります。**so that ...**や**in order to do...**も目的を表しますが、**for the purpose of ~**はより硬い表現です。

5.

解答 ①

【解説】

正解は①「～を考慮すると」です。**given** は、動詞 **give** の過去分詞ですが、前置詞として「～を考慮に入れると、～があれば」という意味で非常によく使われます。文頭に置かれることが多いです。例文は「彼女の経験を考慮すると、彼女はその仕事に最適な人物だ」となります。②「～にもかかわらず」は **despite**、③「～の代わりに」は **instead of**、④「～に加えて」は **in addition to** です。

◆補足：前置詞としての **given** は、**considering** とほぼ同じ意味で使えます。特定の事実を前提として話を進める際に便利な表現です。

6.

解答 ①

【解説】

正解は①「一連の～」です。a series of ~は、同じ種類の出来事などが、次々に起こること、すなわち「一連の～、連続の～」を表します。There has been a series of accidents on this road. (この道路では一連の事故が起きている)。②「たくさんの～」は a lot of ~、③「様々な～」は a variety of ~、④「少数の～」は a few of ~です。

◆補足：series は単数形と複数形が同じ形（単複同形）の名詞です。a series of ...が主語になる場合、動詞は単数扱い（a series ... is）になるのが普通ですが、複数扱い（a series ... are）になることもあります。

7.

解答 ②

【解説】

正解は②single です。この形容詞は、数量が「ただ一つだけの」ことを強調したり、「独身の」という意味を表したりします。単に one というよりも、「一つだけ」であることを際立たせるニュアンスがあります。Not a single person came to the party. (パーティーには一人も来なかった) のように、否定文で使われると「一人も～ない」という強い否定になります。①simple は「単純な」、③solid は「固体の、頑丈な」、④several は「いくつかの」という意味で、文脈に合いません。

◆補足：single out ~で「～を（特別な理由で）選び出す」という重要な句動詞になります。また、sole という単語も「唯一の」と訳されますが、sole は「他には絶対にない、唯一無二の」という排他性を強調する、より強い言葉です（例：the sole survivor / 唯一の生存者）。

8.

解答 ①

【解説】

正解は①urban です。この形容詞は「都市の、都会の」という意味で、都市の生活、問題、計画などについて述べる際に使われます。urban life（都市生活）や urban development（都市開発）など。

②rural は「田舎の」で、urban の対義語です。③local は「その土地の」、④global は「地球規模の」という意味です。

◆補足：urban の語源は、ラテン語で「都市」を意味する urbs です。suburb（郊外）は、sub-（下の、近くの）と urbs が組み合わさった言葉です。

9.

解答 ③

【解説】

正解は③desert です。この単語は、年間降水量が極めて少ない「砂漠」地帯を指します。The Sahara Desert (サハラ砂漠) が有名です。①dessert (/dɪz'a:t/) は食後の「デザート」で、s が二つありアクセントの位置も異なるため、混同しないように注意が必要です。②design は「設計」、④desire は「欲望」です。

◆補足：desert には、動詞として/dɪz'a:t/と発音し、「～を見捨てる、放棄する」という意味もあります。名詞の「砂漠」と発音と意味が異なるため、注意が必要です。

10.

解答 ③

【解説】

正解は③ancient です。この形容詞は、歴史の中でも特に「古代の」時代を指します。ancient Greece (古代ギリシャ) や ancient ruins (古代遺跡) のように使います。①annual は「毎年の」、②anxious は「心配して」、④awful は「ひどい」という意味です。

◆補足：ancient の対義語は modern (現代の) です。old も「古い」ですが、ancient は old よりもはるかに古い、歴史的な時代を指します。

11.

解答 ②

【解説】

正解は②「近くの」です。nearby は、形容詞として名詞の前に置き、「近くの、すぐそばの」という意味を表します。We had lunch at a nearby restaurant. (私たちは近くのレストランで昼食をとった)。①「遠い」は far や distant、③「ほとんど」は almost、④「どこでも」は anywhere です。

◆補足：nearby は、副詞として「近くに」という意味でも使われます。I live nearby. (私は近くに住んでいます)。この場合、near とほぼ同じ意味ですが、nearby の方がややフォーマルな響きを持つことがあります。

12.

解答 ①

【解説】

正解は①adapt です。この動詞は、新しい環境や状況に合うように、自分自身や物事を「適合させる、適応する」ことを意味します。adapt to ~の形でよく使われます。Animals must adapt to their environment to survive. (動物は生き残るために環境に適応しなければならない)。②adopt は「～を採用する、養子にする」、③addict は名詞で「中毒者」、④admit は「～を認める」という意味です。

◆補足：adapt と adopt はスペルが似ており混同しやすいため、区別が重要です。adapt は「適合」、adopt は「採用」と覚えましょう。名詞形は adaptation（適応、順応）です。

13.

解答 ②

【解説】

正解は②「様々な～」です。a variety of ~は、多くの異なる種類のものがあることを示し、「様々な～、色々な種類の～」という意味を表します。後ろには可算名詞の複数形が続きます。The store sells a variety of cheeses.（その店は様々な種類のチーズを売っている）。①「たくさんの～」は a lot of ~ ですが、a variety of ~は単なる量の多さではなく、種類の豊富さを強調します。③「少数の～」は a few of ~、④「良質の～」は high-quality ~です。

◆補足：variety は名詞で「多様性」を意味します。a variety of ~は various（様々な）という形容詞とほぼ同じ意味で使うことができますが、a variety of ~の方がより口語的で、種類の豊富さが生き生きと伝わるニュアンスがあります。

14.

解答 ④

【解説】

正解は④「治る、～を治す」です。heal は、傷や病気が「治る、癒える」（自動詞）、あるいは傷や病気を「治す、癒す」（他動詞）という両方の意味で使われます。This wound is healing slowly.（この傷はゆっくり治っている）。This medicine will heal your pain.（この薬があなたの痛みを癒してくれるだろう）。①「感じる」は feel、②「隠す」は hide、③「熱する」は heat です。

◆補足：heal は、身体的な傷だけでなく、心の傷や悲しみが「癒える」という比喩的な意味でも使われます。Time heals all sorrows.（時が全ての悲しみを癒してくれる）。名詞形は health（健康）です。

15.

解答 ②

【解説】

正解は②「演奏、演技」です。performance は、観客の前で演劇、音楽、ダンスなどを行うこと、またその出来栄を指します。例文は「その劇での彼女の演技は批評家たちに賞賛された」となります。①「成績」や③「性能」、④「実行」も performance の重要な意味ですが、play（劇）という文脈では「演技」が最も適切です。

◆補足：performance の動詞形は perform（～を演じる、実行する）です。a live performance（ライブ演奏）や performance art（パフォーマンスアート）のように使います。また、学業や仕事の「成績、実績」や、機械などの「性能、効率」といった意味も頻出です。

16.

解答 ②

【解説】

正解は②「三角州」です。delta は、河川が海や湖に注ぐ河口部に、運ばれてきた土砂が堆積してできる三角形の地形、すなわち「三角州（さんかくす）」を指します。the Nile Delta（ナイル川デルタ）が有名です。①「半島」は peninsula、③「湾」は bay や gulf、④「海峡」は strait です。

◆補足：delta は、ギリシャ文字のデルタ（Δ）に由来します。その三角形の形が、河口の三角州の形状に似ていることから名付けられました。

17.

解答 ③

【解説】

正解は③「～の重さがある、～を量る」です。weigh は、物の重さが「～である」という状態を表したり、物の重さを「量る」という行為を表したりします。How much do you weigh?（あなたの体重はどのくらいですか?）。①「待つ」は wait、②「手を振る」は wave、④「浪費する」は waste です。

◆補足：weigh の名詞形は weight（重さ、体重）で、スペルが異なる点に注意が必要です。また、比喩的に、選択肢の長所と短所などを「比較検討する、吟味する」という意味でも使われます。weigh the pros and cons（長所と短所を比較検討する）。

18.

解答 ③

【解説】

正解は③exhibit です。この動詞は、博物館や美術館などで、芸術作品や歴史的な品物を人々に見せるために「～を展示する」ことを意味します。They will exhibit the new paintings next month.（彼らは来月、その新しい絵画を展示する予定だ）。①exist は「存在する」、②expand は「～を拡大する」、④explain は「～を説明する」という意味です。

◆補足：exhibit の名詞形は exhibition（展覧会）と exhibit（展示品）です。また、感情や能力などを「示す、見せる」という比喩的な意味でも使われます。She exhibited great courage.（彼女は素晴らしい勇気を示した）。

19.

解答 ④

【解説】

正解は④「(警報などが) 鳴る」です。go off は多義的な句動詞ですが、目覚まし時計 (alarm clock) や警報器 (alarm) が主語の場合、「鳴り響く、作動する」という意味で使われます。例文は「今朝、私の目覚まし時計は鳴らなかった」となります。②「爆発する」や③「(食べ物が) 腐る」も go off の重要な意味ですが、この文脈には合いません。①「外出する」は go out です。

◆補足：go off の多義性を整理しましょう。① (警報などが) 鳴る。② (爆弾が) 爆発する。③ (食べ物が) 腐る。④ (電灯などが) 消える。⑤ (立ち去る。主に英)。文脈から適切な意味を判断する能力が求められます。

20.

解答 ①

【解説】

正解は①「(快い) 香り」です。fragrance は、特に花や香水などが持つ、甘く心地よい「香り、芳香」を意味する、ややフォーマルな単語です。the fragrance of flowers (花の香り)。②「断片」は fragment、③「頻度」は frequency、④「枠組み」は framework です。

◆補足：fragrance の形容詞形は fragrant (香りの良い) です。類義語には scent, aroma, perfume, odor があります。scent はより一般的で繊細な香り、aroma は主に飲食物の芳香、perfume は香水、odor は (しばしば不快な) 臭いを指す傾向があります。

21.

解答 ①

【解説】

正解は①「人口、個体数」です。population は、特定の国や地域に住む人々の総数、すなわち「人口」を指します。また、特定の地域に生息する動物や植物の総数、「個体数」を意味することもあります。The population of Japan is decreasing. (日本の人口は減少している)。②「汚染」は pollution、③「人気」は popularity、④「位置」は position です。

◆補足：the world population で「世界人口」を意味します。形容詞形は populous (人口の多い) です。

22.

解答 ②

【解説】

正解は②mammal です。生物の分類における「哺乳類」を指します。①reptile は「爬虫類」、③amphibian は「両生類」、④insect は「昆虫」です。これらは生物に関する英文で頻出する基本的な分類なので、セットで覚えておきましょう。

◆補足：mammal の語源は、ラテン語の mamma（乳房）に由来します。母乳で子を育てるという哺乳類最大の特徴に基づいた言葉です。

23.

解答 ④

【解説】

正解は④「概して、全体的に見て」です。by and large は、細かい点を除いて全体として見れば、という意味で、on the whole や generally とほぼ同じ意味を表します。By and large, the event was a success. (概して、そのイベントは成功だった)。①「多かれ少なかれ」は more or less、②「何度も何度も」は over and over、③「行ったり来たり」は back and forth です。

◆補足：by and large は、帆船が風に向かって進む (by) ことと、風を受けて進む (large) ことを組み合わせた航海用語に由来すると言われています。様々な状況を考慮した上で、「全体としては」と結論づけるニュアンスがあります。

24.

解答 ④

【解説】

正解は④presence です。この単語は、特定の場所に人や物が「存在すること、いること」を指す不可算名詞です。His presence in the meeting was very important. (会議における彼の存在は非常に重要だった)。①present は名詞では「贈り物」、形容詞では「出席して」を意味します。②pressure は「圧力」、③patience は「忍耐」です。

◆補足：presence は動詞 present (存在する) の名詞形です。in the presence of ~で「～のいる前で、～に面して」という重要な前置詞句になります。対義語は absence (不在) です。

25.

解答 ③

【解説】

正解は③「ガソリン」です。gas は、物質の状態である「気体」や、調理・暖房に使う「ガス」を意味しますが、特にアメリカ英語の口語では、自動車の燃料である gasoline の略として「ガソリン」を指すことが非常に多いです。例文は「車にガソリンを入れなければならない」という意味です。①「気体」や②「ガス」も正しい意味ですが、この文脈では「ガソリン」が最も適切です。

◆補足：イギリス英語では、ガソリンは petrol というのが一般的です。gas station (ガソリンスタンド) という言葉はアメリカ英語に由来します。また、natural gas (天然ガス) や greenhouse gas (温室効果ガス) のように、科学的な文脈でも使われます。

26.

解答 ②

【解説】

正解は②「さもないと」です。otherwise は、条件を示す文脈で「もしそうでなければ、さもないと」という意味で使われます。You should hurry. Otherwise, you'll miss the train. (急ぐべきだ。さもないと電車に乗り遅れるよ)。また、「別の方法で」や「その他の点では」という意味もあります。①「同様に」は likewise、③「それどころか」は on the contrary、④「それにもかかわらず」は nevertheless です。

◆補足：otherwise の語源は、other (他の) と wise (方法、やり方) で、「他の方法では」というのが元の意味です。or else も「さもないと」という意味で、otherwise と置き換え可能な場合がありますが、or else の方がより口語的で、脅しのニュアンスを含むことがあります。

27.

解答 ②

【解説】

正解は②「敵」です。enemy は、戦争や争いにおける「敵、敵対者」を指す最も一般的な単語です。He is my worst enemy. (彼は私の最大の敵だ)。①「友人」は friend で、enemy の対義語です。③「エネルギー」は energy、④「空の」は empty です。

◆補足：enemy は、比喩的に、健康や成功を妨げるもの、すなわち「大敵」という意味でも使われます。Lack of sleep is the greatest enemy of health. (睡眠不足は健康の大敵だ)。

28.

解答 ①

【解説】

正解は①colony です。この単語は、同じ種類の動物や植物と一緒に暮らす「集団、群れ、コロニー」を指します。また、歴史の文脈では、他国によって支配される「植民地」という意味で使われます。a colony of ants (アリのコロニー)。②company は「会社」、③comedy は「喜劇」、④college は「大学」という意味です。

◆補足：colony の動詞形は colonize (～を植民地化する)、形容詞形は colonial (植民地の) です。a penal colony で「流刑地」を意味します。

29.

解答 ④

【解説】

正解は④injury です。この単語は、事故などによって身体が傷つけられること、すなわち「怪我、負傷」を指します。He suffered a serious injury in the car accident. (彼はその交通事故で重傷を負った)。①inquiry は「質問、調査」、②anxiety は「不安、心配」、③injustice は「不正、不公平」という意味です。

◆補足：injury の動詞形は injure (～を傷つける) です。wound も「傷」と訳されますが、wound が刃物などによる深い傷を指すことが多いのに対し、injury はより一般的な「怪我」全般に使われます。

30.

解答 ④

【解説】

正解は④technique です。この単語は、芸術、スポーツ、科学などの分野で、特定の作業をうまく行うための具体的な「技術、技巧、手法」を指します。She has an excellent technique for painting. (彼女は優れた絵画の技術を持っている)。①technology は、科学を応用した「科学技術」という、より広範な概念です。②talent は、生まれつきの「才能」を指します。③theory は「理論」です。

◆補足：technique の形容詞形は technical (技術的な) です。a new surgical technique (新しい手術の技術) や a breathing technique (呼吸法) のように使われます。

31.

解答 ④

【解説】

正解は④「意味」です。sense は「感覚」(五感) が基本的な意味ですが、そこから派生して、言葉や文の「意味、趣旨」や、物事を正しく判断する「良識、分別」など、多くの意味で使われます。例文は「あなたはその単語をどういう意味で使っていますか?」となります。②「良識」は common sense で表されることが多いです。

◆補足：make sense で「意味をなす、理にかなっている」という非常に重要な熟語になります。This sentence doesn't make sense. (この文は意味をなさない)。a sense of humor (ユーモアのセンス) のように、特定の事柄に対する「感覚」を表すのにも使われます。

32.

解答 ④

【解説】

正解は④post です。この単語は、郵便 (mail) や柱 (pole) など多くの意味を持ちますが、ビジネスや公的な組織における「地位、職、役職」という意味でも使われます。He was appointed to a senior

post in the government. (彼は政府の高官の地位に任命された)。①port は「港」、②path は「小道」、③past は「過去」です。

◆補足：post は動詞としても重要で、「～を投函する」や「(情報を) 掲示する、投稿する」といった意味があります。I'll post the letter tomorrow. (明日その手紙を投函します)。

33.

解答 ③

【解説】

正解は③opponent です。この単語は、スポーツの試合、選挙、議論などで、自分と反対の立場にいて競い合う「相手、対戦者、反対者」を指します。He beat his opponent in the final match. (彼は決勝戦で対戦相手を打ち負かした)。①operator は「操作員」、②occupant は「占有者、居住者」、④officer は「役員、警官」という意味です。

◆補足：opponent の動詞形は oppose (～に反対する) です。語源はラテン語の ob- (反対に) と ponere (置く) で、「反対側に置かれた者」というのが元の意味です。類義語の rival は、長期にわたる好敵手というニュアンスを伴うことがあります。

34.

解答 ③

【解説】

正解は③rare です。この形容詞は、数が少ないために「珍しい、めったにない」ことを意味します。a rare disease (珍しい病気) や a rare stamp (希少な切手) のように使います。①raw は「生の」、②real は「本物の」、④rear は「後部の」という意味です。

◆補足：rare の副詞形は rarely (めったに～ない) で、頻度を表す重要な副詞です。また、ステーキの焼き加減を尋ねる際に、well-done (よく焼いた)、medium (ミディアム) と並んで、rare (レア、生焼けの) が使われることも知られています。

35.

解答 ④

【解説】

正解は④laboratory です。口語では lab と略されることが非常に多いです。a chemistry laboratory (化学実験室) のように使います。①library は「図書館」、②lavatory は「洗面所、トイレ」、③dormitory は「寮」という意味で、いずれも laboratory と音が似ており、日本人学習者が混同しやすい単語として知られています。

◆補足：laboratory は、名詞 labor (労働、骨折り仕事) の関連語で、「骨を折って作業をする場所」というのが元々のイメージです。

36.

解答 ①

【解説】

正解は①「～を繁殖させる、飼育する」です。**breed** は、動物が子を産んで「繁殖する」(自動詞)、あるいは特定の種類の動物を「繁殖させる、飼育する」(他動詞)という両方の意味で使われます。**He breeds horses on his farm.** (彼は農場で馬を飼育している)。②「出血する」は **bleed**、③「混ぜる」は **blend**、④「呼吸する」は **breathe** です。

◆補足：**breed** は、名詞として動物の「品種」という意味も持ちます。**a rare breed of dog** (珍しい犬種)。また、動詞としては、悪い状況などを「生み出す、引き起こす」という比喩的な意味で使われることもあります。**Poverty breeds crime.** (貧困が犯罪を生む)。

37.

解答 ④

【解説】

正解は④「もと、源」です。**source** は、川の「水源」や、情報、問題、光、エネルギーなどの「出所、源泉、原因」を指す言葉です。**the source of the problem** (問題の原因) や **a source of information** (情報源) のように使います。①「資源」は **resource** で、**source** と混同しやすいですが、**source** は「源泉」、**resource** は「利用可能なもの」という違いがあります。②「力」は **force**、③「社会」は **society** です。

◆補足：**source** の語源は、ラテン語の **surgere** (立ち上がる、湧き出る) に由来します。水が「湧き出る」場所というイメージから、「源」という意味に発展しました。

38.

解答 ②

【解説】

正解は②**species** です。この単語は、生物を分類するときの最も基本的な単位である「種(しゅ)」を指します。単数形と複数形が同じ形(単複同形)であるという特徴があります。**an endangered species** (絶滅危惧種) や **many different species** (多くの異なる種) のように使います。①**space** は「空間」、③**specimen** は「標本」、④**series** は「連続」です。

◆補足：**species** はラテン語で「外観、種類」を意味する言葉が語源です。**special** (特別な) や **inspect** (調べる) などの単語と関連があります。

39.

解答 ④**【解説】**

正解は④toxic です。この形容詞は、生物にとって「有毒な、毒性のある」ことを示します。toxic waste（有毒廃棄物）や toxic chemicals（有毒な化学物質）のように使います。①tropic は「熱帯の」、②terrific は「素晴らしい」、③tough は「丈夫な、困難な」という意味です。

◆補足：toxic の名詞形は toxicity（毒性）です。語源はギリシャ語で「(矢に塗る) 毒」を意味する toxikon に由来します。類義語の poisonous も「有毒な」ですが、poisonous が摂取した場合の毒性を指すことが多いのに対し、toxic はより広範な化学的な毒性を指す傾向があります。

40.

解答 ③**【解説】**

正解は③「いったん～すると」です。once は副詞として「一度」や「かつて」という意味で使われますが、この例文のように接続詞として使われると、「いったん～すれば、一度～したら」という条件を表します。後ろには「主語＋動詞」の節が続きます。①「かつて」や②「一度」は副詞としての用法です。④「同時に」は at once という表現です。

◆補足：接続詞としての once は、if（もし～なら）や when（～のとき）と似ていますが、「(その条件が満たされた) その時点からは」というニュアンスを強調します。once 節の中では、未来のことでも現在形を使うのが原則です。

41.

解答 ②**【解説】**

正解は②disturb です。この動詞は、人の平穏や集中を「乱す、邪魔する」、あるいは心配させて「不安にさせる」ことを意味します。Sorry to disturb you, but can I ask a question?（お邪魔してすみませんが、質問してもよろしいですか?）。①disappoint は「～をがっかりさせる」、③disapprove は「～に不賛成である」、④distribute は「～を分配する」という意味です。

◆補足：disturb の名詞形は disturbance（妨害、騒乱）です。ホテルのドアに掛ける”Do Not Disturb”（起こさないでください）という札でよく知られています。interrupt は会話や行動を「遮る」というニュアンスが強いのに対し、disturb は静かな状態や集中を「乱す」というニュアンスです。

42.

解答 ④**【解説】**

正解は④**drain** です。この動詞は、液体を容器や場所から「排出する、～の水を抜く」ことを意味します。I drained the water from the bathtub. (私は浴槽の水を抜いた)。①**train** は「～を訓練する」、②**draw** は「～を引く、描く」、③**drown** は「溺れる」という意味です。

◆**補足**：**drain** は、名詞として「排水管、下水溝」という意味も持ちます。the kitchen drain (台所の排水口)。また、比喩的に、人の体力や国の資源などを「消耗させる」という意味でも使われます。The long war drained the country's resources. (長い戦争がその国の資源を消耗させた)。

43.

解答 ④

【解説】

正解は④**melt** です。この動詞は、氷、雪、バター、チョコレートなどが熱で「溶ける」(自動詞)、あるいは何かを「溶かす」(他動詞) ことを意味します。The snow is melting. (雪が溶けている)。

①**boil** は「沸騰する」、②**mix** は「～を混ぜる」、③**burn** は「燃える、～を燃やす」という意味です。

◆**補足**：**melt** の対義語は **freeze** (凍る) です。比喩的に、人の心が(優しさなどで)「和らぐ」ことや、群衆の中に「溶け込む」という意味でも使われます。Her heart melted at the sight of the kitten. (その子猫を見て彼女の心は和んだ)。

44.

解答 ③

【解説】

正解は③「永久に」です。for good は、forever や permanently と同じく「永久に、これを最後に」という意味で、何かが最終的で、もう変わらないことを示します。She is leaving the town for good. (彼女は永久にこの町を去る)。①「～のためを思って」は for the good of ~、②「～も同然で」は as good as、④「役に立たない」は good-for-nothing です。

◆**補足**：for good and all という形で、さらに意味を強調することもあります。一見、「良いことのために」と誤解しがちですが、「最終的な確定事項として」というニュアンスから「永久に」という意味で使われるようになったとされています。

45.

解答 ④

【解説】

正解は④「(動物の) 毛、毛皮」です。fur は、ウサギ、キツネ、クマといった動物の、柔らかく密生した「体毛」、またそれを加工した「毛皮」を指す不可算名詞です。a fur coat (毛皮のコート) のように使います。①「遠い」は far、②「公平な」は fair、③「恐怖」は fear です。

◆**補足**：人間の「髪の毛」は hair と言い、fur とは区別されます。また、羊の毛は wool と言います。

46.

解答 ②

【解説】

正解は②「もし～がなければ」です。これは現在の事実と反する仮定を表す、仮定法過去の重要な慣用表現です。If it were not for your help, I would fail. (もしあなたの助けがなければ、私は失敗するだろう)。①「たとえ～であっても」は even if ~、③「まるで～であるかのように」は as if ~、④「～の場合に備えて」は in case ~です。

◆補足：were は仮定法で使われる be 動詞の過去形です。主語が it (三人称単数) であっても was ではなく were が使われるのが正式な形です (口語では was も使われます)。過去の事実と反する場合は、If it had not been for ~ (もし～がなかったならば) となります。

47.

解答 ③

【解説】

正解は③「～の場合には」です。in case of ~は、特定の良くない状況が起こった場合に備える意味で、「もし～の場合には」と使われる前置詞句です。In case of fire, use the stairs. (火事の場合には、階段を使いなさい)。①「～にもかかわらず」は in spite of ~、②「～の代わりに」は in place of ~、④「～の観点から」は in terms of ~です。

◆補足：in case of ~と似た表現に in case...があります。in case of の後ろには名詞が続きますが、in case は接続詞として後ろに「主語+動詞」の節が続きます。また、in case は「～するといけなから」という予防的な意味合いが強いのが特徴です。Take an umbrella in case it rains. (雨が降るといけなから傘を持っていきなさい)。

48.

解答 ④

【解説】

正解は④「芳香」です。aroma は、特にコーヒー、ハーブ、スパイス、ワインといった飲食物や植物が持つ、心地よくて特徴的な「香り、芳香」を指します。the aroma of freshly baked bread (焼きたてのパンの芳香)。①「臭気」は odor で、しばしば不快な臭いを指します。②「風味」は flavor で、味と香りを合わせたものです。③「色」は color です。

◆補足：scent も「香り」ですが、花や香水など、より一般的な香りを指すことが多いです。fragrance も似ていますが、特に花や香水の心地よい香りを指します。aroma は飲食物の香りを表現するのに最も適した単語です。

49.

解答 ④

【解説】

正解は④spread です。この動詞は、バターやジャムなどを薄く「塗る、広げる」という意味や、病気、噂、情報、火などが「広がる、広まる」という自動詞の意味で使われます。The news spread quickly. (そのニュースは急速に広まった)。①share は「～を共有する」、②spend は「～を費やす」、③spill は「～をこぼす」という意味です。

◆補足：spread は過去形・過去分詞形も spread で変化しない不規則動詞です。名詞としても「広がり、普及」という意味で使われます。the spread of the virus (ウイルスの感染拡大)。

50.

解答 ④

【解説】

正解は④continent です。この単語は、地球の主要な大陸（アジア、アフリカ、北アメリカ、南アメリカ、南極、ヨーロッパ、オーストラリア）を指します。①country は「国」、②county は「(米国の) 郡」、③content は「中身、内容」という意味です。

◆補足：continent の形容詞形は continental で、「大陸の」を意味します。a continental breakfast は、パンとコーヒーなどの簡単な「(ヨーロッパ) 大陸風の朝食」を指します。
